

プログラム

第1日目 11月3日(金・祝)

10:00～12:00 **研修セミナー**

座長：小林 繁一（静岡県立こども病院）

「発達障害児者の行動問題に関する機能分析アプローチの実際」

井上 雅彦（鳥取大学大学院医学系研究科臨床心理学講座 教授）

12:50～13:00 **開会の挨拶**

13:00～13:50 **一般演題 A 5題**

座長：万代 ツルエ（神戸大学医学部附属病院小児科）

片桐 正敏（北海道教育大学旭川校）

「評価とその活用」

A-1 ADHD 症状を示す被虐待児の WISC- IV および DN-CAS の検討

○渡邊 恵里、宗清 愛子、小川 厚

福岡大学筑紫病院小児科

A-2 児童精神科病棟患児の自己効力感（GSESC-R）について

—TSCC-A における症状との関連から—

○遠藤 ゆうな¹⁾、岡本 和子¹⁾、岩瀬 恵¹⁾、久野 綾香¹⁾、杉浦 麻里絵¹⁾、吉村 往¹⁾、
新井 あゆか²⁾、山村 淳一¹⁾

1) 独立行政法人国立病院機構 天竜病院、2) 浜松医科大学医学部附属病院精神神経科

A-3 児童精神科病棟における入院患者の適応状況 Strengths and Difficulties Questionnaire (SDQ) の変化 —養育者と看護師の評価の関連から—

○岡本 和子¹⁾、遠藤 ゆうな¹⁾、岩瀬 恵¹⁾、久野 綾香¹⁾、杉浦 麻里絵¹⁾、吉村 往¹⁾、
新井 あゆか²⁾、山村 淳一¹⁾

1) 独立行政法人国立病院機構 天竜病院、2) 浜松医科大学医学部附属病院精神科神経科

A-4 発達に偏りのある就学前の小児の評価とリハビリテーション

○大口 恵子¹⁾、有本 潔²⁾、木実谷 哲史²⁾

1) 島田療育センター リハビリテーション科、2) 島田療育センター 小児科

A-5 発達障害児の KABC- II ・クラスター分析適用に関する事例検討

○青山 真二（教員）

北海道教育大学札幌校

「教育周辺との連携～架け橋としての医療～」

田中 康雄（こころとそだちのクリニックむすびめ院長・北海道大学名誉教授）

「異年齢期カップリングの発達学
～＜イヤイヤ期＞を生み出す関係的力学の考察～」

川田 学（北海道大学大学院教育学研究院・准教授）

「脳機能・感覚情報処理」

B-1 自閉症スペクトラムにおける NIRS を用いた表情処理過程の評価

○古川 薫¹⁾、森 健治²⁾、橋本浩子²⁾、高橋久美²⁾、中野沙織²⁾、郷司 彩³⁾、
森 達夫³⁾、東田好広³⁾、宮崎雅仁³⁾、香美祥二³⁾

1) 徳島大学保健科学教育部 保健学専攻、2) 徳島大学大学院子どもの保健・看護学分野、
3) 徳島大学大学院小児科学分野

B-2 乳幼児の刺激音数の聴覚的弁別（実験設定と初期データ）

○弓削 明子

京都学園大学健康医療学部言語聴覚学科

**B-3 養育者の抑うつ気分が社会的認知とその脳機能に及ぼす影響に関する実験的研究
：養育者支援によって子育て困難を低減するシステムの構築に向けた取り組み**

○島田 浩二^{1) 2) 3)}、笠羽 涼子³⁾、藤澤 隆史^{1) 3)}、榎原 信子^{3) 4)}、滝口 慎一郎^{1) 4)}、
友田 明美^{1) 3) 4)}

1) 福井大学 子どものこころの発達研究センター、2) 福井大学 高エネルギー医学研究センター、
3) 大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学 連合大学院小児発達学研究科（福井校）、
4) 福井大学 医学部附属病院 子どものこころ診療部

B-4 養育者の対乳幼児発話に関与する神経基盤の検討

○笠羽 涼子¹⁾、島田 浩二^{1) 2) 3)}、友田 明美^{1) 2) 4)}

1) 大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学 連合大学院小児発達学研究科（福井校）、
2) 福井大学 子どものこころの発達研究センター、3) 福井大学 高エネルギー医学研究センター、
4) 福井大学 医学部附属病院 子どものこころ診療部

「支援と連携(1)」

C-1 新潟県下越地区未就学児のインターネット接続機器の利用状況について

○稲月 まどか
特定医療法人 青山信愛会 新潟信愛病院

C-2 自閉症スペクトラム障害児の生活習慣病のリスクについての検討

○富田 理絵¹⁾、小谷野 薫²⁾、小西 行彦²⁾、西田 智子³⁾、山本 真由美¹⁾
1) 小豆島中央病院、2) 香川大学医学部附属病院小児科、3) 香川大学教育学部

C-3 自閉スペクトラム症児の退院後学校適応調査の報告

○加藤 康彦、矢野 康介、藤田 梓、山村 淳一
独立行政法人 国立病院機構 天竜病院児童精神科

C-4 当センターにおけるコンサルテーション・リエゾンの現状と課題
～とくに年代別にみた依頼内容と介入の実際～

○田中 恭子、鶴丸 靖子、山口 有沙、牧野 仁、辻井 弘美、柳楽 明子、引土 達雄、
小枝 達也、奥山 真紀子
国立成育医療研究センター こころの診療部

C-5 小児のコンサルテーション・リエゾン症例の長期経過の特徴

○桜井 優子、公家 里依
東京都立小児総合医療センター 子ども・家族支援部門

「支援と連携(2)」

D-1 父親の気づきにより解決へと向かった心理的虐待の一例

○山口 有紗、柳楽 明子、小枝 達也、奥山 真紀子
国立成育医療研究センター こころの診療部

D-2 多職種介入が奏効した最重症の神経性やせ症の1例

○水谷 裕樹¹⁾、新堂 裕紀美²⁾、加藤 英子¹⁾
1) 公立陶生病院 小児科、2) 公立陶生病院 臨床心理室

D-3 転校を機に教師の支援を受け入れるようになった自閉スペクトラム症の1例

○片山 威^{1) 2)}、林 明日香^{1) 2)}、梶 俊策^{1) 2)}
1) 津山中央病院小児科、2) 津山クリニック小児科

D-4 親への“させる”をやめるプログラムが有効であった「暴れる」女子中学生2例

○牛田 美幸
国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター 児童心療内科

「北海道子どもの貧困調査から見えるもの」

松本 伊智朗（北海道大学大学院教育学研究院・教授）

「学校不適応をめぐる教育と医療の連携」

シンポジスト

岡田 里枝（北海道公立学校スクールカウンセラー）

山川 昌子（旭川市立永山南小学校教諭（特別支援教育コーディネーター））

鈴木 菜生（旭川医科大学子どもの発達診療センター 小児科）

「学習障害と関連病態」

E-1 Dyscalculia の診断における数的基礎力検査の基礎的検討

○大羽 沢子¹⁾、小枝 達也²⁾、前垣 義弘³⁾

1) 鳥取大学医学部附属病院 子どもの心の診療拠点病院推進室、

2) 国立成育医療センター こころの診療部、3) 鳥取大学医学部附属病院 脳神経小児科

E-2 小学生の表情認知能力と QOL の関連についての検討

○荒井 直美¹⁾、津田 芳見²⁾

1) 徳島市立福島小学校、2) 徳島赤十字ひのみね総合療育センター

E-3 極低出生体重児における算数課題の検討

○福井 美保¹⁾、若宮 英司²⁾、畑中 マリ¹⁾、島川 修一¹⁾、玉井 浩¹⁾

1) 大阪医科大学 小児科、2) 藍野大学 医療保健学部 看護学科

E-4 小児期における線描スキルの定量的評価に関する研究

○渡邊 雄介¹⁾、大歳 太郎²⁾、山本 暁生¹⁾、滝口 哲也³⁾、高田 哲¹⁾

1) 神戸大学大学院保健学研究科保健学専攻地域保健学領域、2) 関西福祉科学大学リハビリテーション学部、

3) 神戸大学大学院システム情報学研究科

「早期支援・地域支援」

F-1 超早産児の発達特性に配慮した療育支援についての検討

○牧野 道子、下山 仁、和田 恵子

東京小児療育病院

F-2 自閉スペクトラム症の早期療育プログラム効果についてのメタアナリシスによる検討

○立花 良之¹⁾、宮崎 セリーヌ²⁾、大田 えりか³⁾、森 臨太郎⁴⁾、黄 淵熙⁵⁾、
寺坂 明子⁶⁾、小林 絵理子⁷⁾、神尾 陽子⁸⁾

1) 国立成育医療研究センターこころの診療部乳幼児メンタルヘルス診療科、

2) 国立成育医療研究センター研究所政策科学研究部、3) 聖路加国際大学大学院看護学研究科国際看護学、

4) 国立成育医療研究センター研究所政策科学研究部、5) 東北福祉大学教育学部教育学科、

6) 大阪教育大学教育協働学科教育心理科学講座、7) TELL カウンセリング、

8) 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所児童・思春期精神保健研究部

F-3 発達障害療育における地域機能シェアリング～放課後デイサービスとの協働

○細田 千佳、汐田 まどか

鳥取県立総合療育センター小児科

F-4 就学までに地域で医師による発達相談を行うことでの早期支援の可能性

○竹中 佳奈栄

北播磨総合医療センター

「ライフコースにわたるネットワーク支援と教育」

安達 潤（北海道大学大学院教育学研究院・教授）